

## &lt; 運営推進会議における評価\_様式例 &gt; ※公表用

## 【事業所概要】

法人名	有限会社神苑	事業所名	認知症対応型共同生活介護 グループホーム神苑
所在地	(〒866-0882 ) 熊本県八代市松江本町 2 番 50		

## 【事業所の特徴、特に力を入れている点】

家庭的な雰囲気を大切にし、共有空間においても落ち着ける場になるように努めています。日中は玄関等に鍵は掛けない等、虐待/身体拘束をしないケアを基本とし、言葉や対応などに気を付けています。感染予防を取り、馴染の方との交流を続けたり、苑の祭りを開催したり、妙見祭の神馬や亀蛇の来訪や、地域の祭事に触れるなど季節を感じて頂けるように努めています。また、狭いながら苑庭の畑で、季節の野菜や果物を育成し、植え付けや収穫へ関わって頂いています。好天時は庭でのランチや茶話会を開くなど、その時々のお話や笑顔を大切にしています。

年 1 回、全職員は管理者との面談の機会を設け、個人のケアに向けた取組や目標、或いは希望や意見などが言える場を持ち、働きやすい環境作りにも取り組んでいます。

## 【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 実施日	西暦 2025 年 1 月 20 日	従業者等自己評価 実施人数	( 20 ) 人 ※管理者を含む
----------------	--------------------	------------------	------------------

## 【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	西暦 2025 年 3 月 30 日	出席人数 (合計)	15 人 ※自事業所職員を含む
出席者 (内訳)	<input type="checkbox"/> 自事業所職員 (4 人) <input type="checkbox"/> 市町村職員 (1 人) <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター職員 (1 人) <input type="checkbox"/> 地域住民の代表者 ( 2 人) <input type="checkbox"/> 利用者 ( 2 人) <input type="checkbox"/> 利用者の家族 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 知見を有する者 ( 1 人) <input type="checkbox"/> その他 ( 3 人)		

事業所名 グループホーム神苑

■ 令和7年度 目標達成計画

作成日 2025 年 3 月 30 日

優先 順位	項目	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	達成に要する期間
1	26	一人一人の尊厳とプライバシーを考えた声掛けや対応にか けた時がある。	利用者への配慮した声かけや対応 を行う。より良い関係性を築く。	声掛けや対応にグレーと思われる事柄などを職員間で 話し合い、共有しながら利用者への尊厳を配慮した対 応を行う。  研修などに参加し、よりよい声掛けや対応について学 ぶ機会を持つ。	12 ヶ月
2	36	利用者の身体機能の低下や感 染症のりすくもあり、外出の機 会が少なく、季節の変化を感じ る機会が減っている	天候の良い日、近隣への散歩を行 う。  季節に応じた手作りおやつを提供 を行う。	天候の良い日、1 ヶ月に1回は近隣への散歩を行う。 月1回、季節に応じたおやつを手作りする。	12 ヶ月
3	25	火災やシン、水害時等の避難方 法の把握に不安がある。	BCP（事業継続計画）をもとに、 火災・地震・水害時のそれぞれの 訓練方法を全職員が身につける。 備蓄品について定期的に確認行 い、災害時に備えておく。	緊急連絡網の見直し・訓練実施。  BCP（事業継続計画）をもとにした訓練の実施。備蓄 品のリストを作成し、3 ヶ月に1回、期限や不足備品 の確認を行う。	12 ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<div><div>A. 充分にできている</div><div>B. ほぼできている</div><div>C. あまりできていない</div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	月に1回のカンファレンスで職員全員が理念を唱和し、理念の共有と周知徹底を図り、日々のケアへつなげています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<div><div>A. 充分にできている</div><div><div>B. ほぼできている</div></div><div>C. あまりできていない</div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	月に1回、地域のいきいきサロンや地域清掃などの活動に参加しています。また、事業所内で行事を行う際には、近隣住民の方々にも参加を呼びかけています。	毎回の運営推進会議において、月1回のいきいきサロンに参加され、利用者様も喜ばれているとの報告をしていただいています。今後も地域活動への積極的な参加をお願いします。		事業所自体が地域の一員であるという意識を持ち、清掃活動やお祭りなどに参加し交流している。 利用者も地域のサロンへ参加し、地域の一員として過ごしている。 事業所が運営するカフェ(認知症カフェ)も再開予定である。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<div><div>A. 充分にできている</div><div>B. ほぼできている</div><div>C. あまりできていない</div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	2か月に1回、運営推進会議を開催し、活動報告(内容が伝わるように写真を添えて)、事故報告、事業所のイベント案内等行っています。また質問や意見を伺いながら、サービスの向上に努めています。	利用者の活動報告等について、写真を添えて毎回の運営推進会議で報告されており、よく状況が伝わってきます。 また、実際に行っている研修について毎回資料提供をしていただいております。職員さんのスキルアップが図られていることがわかります。今後も研修の継続をお願いします。		運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行っている。 参加者から寄せられる地域の情報などは、事業所の運営に活用されている。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<div><div>A. 充分にできている</div><div><div>B. ほぼできている</div></div><div>C. あまりできていない</div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	ケアサービスの取り組みについて尋ねたい事など、運営推進会議の際やその都度連絡し尋ねています。	運営推進会議の際や電話等で不明点や疑問点をお尋ねいただいております。今後ともよろしく願いいたします。		運営推進会議には、市町村担当者、地域包括支援センターの職員も参加していて、事業所の実情やケアサービスの取り組みを伝えている。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<div><div>A. 充分にできている</div><div>B. ほぼできている</div><div>C. あまりできていない</div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	事業所として拘束は行わないケアを根幹としており、全職員が研修を通して学ぶ機会を持ち、理解を深めたうえで日々のケアに取り組んでいます。また、2か月に1回の危機管理委員会では、身体拘束の状況について確認し、言葉や対応の適正について検討しています。		<div><div>A. 充分にできている</div><div>B. ほぼできている</div><div>C. あまりできていない</div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	・身体拘束の廃止(適正化)や高齢者虐待防止のための研修会を実施している。 職員アンケート、利用者、ご家族へのアンケートを実施し、事業所の適切な運営につとめている。 ・問題なく取り組めていると思われます。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<div><div>A. 充分にできている</div><div>B. ほぼできている</div><div>C. あまりできていない</div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	研修を通し、全職員が学ぶ機会を持ち、虐待防止に努めています。また折に触れて管理者より虐待防止について話す機会を持つようにしています。2か月に1回の危機管理委員会では、現状や対応などを報告し、虐待につながる可能性がないかについても話し合いを行っています。		<div><div>A. 充分にできている</div><div>B. ほぼできている</div><div>C. あまりできていない</div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	・身体拘束の廃止(適正化)や高齢者虐待防止のための研修会を実施している。 職員アンケート、利用者、ご家族へのアンケートを実施し、事業所の適切な運営につとめている ・これからも職員間の連携を高め、ケアの質の向上に取り組んでいただきますよう、よろしく申し上げます。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<div><div>A. 充分にできている</div><div><div>B. ほぼできている</div></div><div>C. あまりできていない</div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	権利擁護についての研修へ参加しています。また、現在成年後見制度を申請されている利用者がおられることで、より身近に学ぶ機会を得ています。			・職員研修で日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会がある。 これらの支援を必要としている利用者やその背景についても学びを深めている。 ・問題なく取り組めていると思われます。

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特にリスク面や利用料金、重度化などには時間をかけて説明するように努めています。契約前に契約書見本を持ち帰って頂き、ある程度理解して頂いた後に説明するようにしています。不明な点や疑問等あれば、気軽に連絡いただくように声をかけています。			・契約書の内容については、定期的に内容の確認を行う等していただければと思います。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	評価の結果や家族アンケート、面会時や電話での対応時など利用者のご家族等からの意見や要望などにはすぐに取り組むように努めています。家族などから要望があった場合は運営推進会議開催時に報告を行うこととしています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・利用者、ご家族へのアンケートを実施し、事業所の適切な運営につとめている。 ・引き続き対応をお願いします。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のユニットカンファレンスで意見や要望を尋ねたり、日常の会話の中でも意見等尋ね、意見の出しやすい環境づくりに努めています。また出た意見等可能なことはすぐに対応するようにも努めています。			・会議等で出た意見を法人内で共有する等し、運営に生かしていただきますよう、よろしくお願ひします。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員との日ごろの会話から、個人の思いや職員の取得したい資格などがあれば、希望に沿った支援に努めています。また資格等取得に伴った、キャリアアップ制度を設けています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・職員が意見を出しやすい環境づくりや資格取得に対する支援等を今後もよろしくお願ひします。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月定期的に内外の研修への参加ができるような環境を作り、介護技術や知識を深める機会を積極的に設けています。これに加えて、必要に応じて外部の資格取得研修にも参加できるよう支援しており、参加に伴う勤務の調整も柔軟に対応しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・年間の研修計画(事業所内)が立てられており、啓活に沿った研修が行われている。これと併せて、事業所外で行われる研修会にも積極的に参加されている。 ・積極的な研修参加を心がけ、職員のスキルアップに努めてください。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月に1回、グループホームの研修会に参加しており顔を合わせる機会や、他の事業所との電話やグループLINEでの情報共有、困りごと等のアドバイスを貰うなど、サービスの向上につながるよう取り組んでいます。			・他事業所との情報交換を行い、サービスの向上に繋げてください。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者一人一人の有する力を把握し、職員と共に役割などへの関りを持ってもらっています。また、職員は節度を持った対応を心がけ、良好な関係づくりに努めています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分な感染予防を取りながら、馴染みのある祭り見物へ出かけたり、知人や家族の面会であったり、家族には行事へ一緒に参加いただくなど支援を続けています。毎月発行しているホーム便りで、本人の様子を写真載せて報告しています。	祭り見物や運動会の開催など感染症対策をしながら本人の馴染みの人や場所との関係が途切れないよう支援されていることがわかりました。今後も状況に合わせた対応をどうぞよろしくお願い致します。		・利用者は地域のサロンへ参加し、地域の一員として過ごしている。事業所が運営するカフェ(認知症カフェ)も再開予定である。本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努められている。

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族からの情報や日々のかかわりの中から、思いを汲み取るように努めています。また【こうしてもらったらうれしいシート】を作成し、職員間で共有できるよう努めています。			・利用者一人一人に沿ったケアを今後もお願いします。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回のカンファレンスで職員間で意見交換を行っています。また、ご家族に要望を伺い、訪問看護師やかかりつけ医、歯科衛生士等からのアドバイスなどを参考に介護計画を作成しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・利用者やご家族の要望に沿った介護計画の作成をお願いします。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の日々の様子や気付きなどはタブレットを利用し、記録と申し送りをしています。また、職員間でも連絡ノートやグループLINEを利用しながら伝達漏れがないように情報の共有を図っています。それらの記録や情報を基に介護計画の見直しや実践に活かしています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・職員の方一人一人の気づきがより良いケアにつながるよう今後とも利用者の日々の様子や気づきについて記録・共有をお願いします。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その時の利用者のニーズや家族の要望などに応じてケア内容を検討し、対応しています。			・利用者や家族の要望等に応じたケア内容の検討を今後ともお願いします。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	近くの公民館で開催される。、【いきいきサロン】へ毎月参加をしています。八代文化祭へ出かけたり、実習生の受け入れをしており、若い世代とのかかわりを持つことができます。また、学園祭からの招待を受けて出かけるなど楽しみへの支援に努めています。	実習生の受け入れを積極的にされており、その際の様子を写真で報告していただきました。入居者の方も若い世代との関わりを持つことで日々の生活の刺激となることと思います。		・日頃の生活の基盤となっている施設(公共施設・機関や学校等)を把握し、関係を築く中で利用者が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。 ・今後とも地域資源を把握し、利用者が日々楽しみを持てるよう支援をお願いします
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者や家族の希望するかかりつけ医と連携し、ADLの状態に応じ往診を依頼するなどの対応を行っています。体調に変化があった場合にはかかりつけ医に相談し、対応等のアドバイスを受けています。嚥下状態や口腔内の状態に応じて歯科医へも相談体制を取っています。			・今後も引き続き連携をお願いします。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時の情報提供や、病棟看護師、関係者へ状態確認をし、家族へ報告すると共に、職員へも随時伝達し、情報の共有、状態把握に努めています。また、事業所として対応できる範囲などを病院へ伝え早期退院へ向けて支援しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・今後とも必要な機関と連携し、情報の共有・把握をお願いします。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現在の状況や今後起こりうる状態について主治医から家族と一緒に説明を受けたり対応などのアドバイスを受けています。家族の意見や思いを十分に共有し事業所が出来ることを説明しています。また介護計画の説明時や面会の際、折に触れ話し合い終末期について意見を聞いています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・利用者及びその家族だけでなく、従業員の方にも負担とならない支援をお願いします。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訪問看護事業所の定期訪問・24時間相談及び対応体制をとっており、緊急時の助言や指導を受けています。緊急時等は緊急時のマニュアルに沿って対応し早急の受診へ繋がっています。年に1回はAED使用の訓練を行っています。			・全ての職員に対して、AEDの使用方法についての勉強会を行うなど、定期的な訓練を通して実践力を身に付ける取り組みを行っている。 ・緊急時の対応マニュアルについても、実際に行った結果を反映し、修正等を行っていくようお願いします。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	消防署や防災設備会社の協力を得て、年に3回の訓練を実施しています。職員間の緊急連絡訓練を実施し見直しなどを行っています。備蓄品の整備や近隣の方へも避難場所として開放することなどを声掛けを行っています。	活動報告にて訓練をされていることが確認できました。また、訓練時の反省点等もまとめられておりましたので、今後に生かして頂ければと思います。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	備蓄が必要な備品等について、定期的に見直し補充が行われている。 地域の方たちに対して災害時の自主避難所として開放している。

### Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	プライバシーや一人一人の性格に配慮しながら、その人にあった声掛けや対応を心掛けています。また、カンファレンス等で利用者の尊厳や人格が損なわれないようなケアについて話し合い取り組んでいます。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・適切な言葉かけが行われるように、職員の自己チェックを行い、接遇、高齢者虐待防止のための研修を通して、人格の尊重、プライバシーを損ねない言葉かけや対応を目指している。 ・どこまでがプライバシーになるのか、職員一人一人が業務の中で意見が分かれるようなところは、事業所全体で検討するなど、考える機会を設けて業務に取り組んでください。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人のペースを大切に過ごして頂くように支援しています。休息の時間を居室であったり、共有空間のソファであったり、お手伝いをされたり、新聞の広告を眺められるなど本人の思いを尊重した対応を行っています。			・今後もご本人様の思いを尊重したケアをお願いします。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食材を切る音や食べものの匂い等感じていただき、職員と一緒に後片付けなどの手伝いをされています。また、暦を通して年間行事に合わせて行事食やおやつなど、食べる楽しみを持って頂けるよう努めています。苑庭の畑で育成している作物の収穫なども参加していただき楽しんでおられます。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・定期的に行事食、イベント食を実施して、利用者楽しんでいただく取り組みを行っている。 ・活動報告により、季節に合わせた献立や行事食を提供されていることを確認できました。これからも季節に応じた行事食の提供等、食の安全と楽しみの両立をよろしくお願いします。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1日の水分摂取・食事摂取量をチェックし、目標量の摂取ができるように努めています。個々の状態に合わせた食事形態や量・好みの飲料を提供しています。また、食事摂取量が低下されている方に関しては、家族や主治医へ相談しながら対応しています。			・今後とも個々に合わせた食事等の提供をお願いします。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	協力歯科からの助言、口腔機能やケアについて学びながらケアを実施しています。個々に合ったケア用品を使用しながら対応しています。また、必要に応じて協力歯科へ相談し、訪問診療へ繋ぐなどの支援を行っています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1人1人の排泄パターンを把握し、個々にあったトイレ誘導や排泄用品を選定しています。また自尊心に配慮した声かけを行い、不快な思いをされないように気を付けて対応しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ある程度の時間帯で入浴を実施はしていますが、希望に応じた対応に努めています。楽しむ工夫として季節に応じた菖蒲湯・柚子湯・入浴剤使用したり浴槽から見える位置に絵や造花を飾ったり、職員との会話を楽しみながら入って頂くなど、ゆったりとした入浴を心掛けています。			・利用者の気分や体調を確認し、対応をお願いします。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日中は本人の希望や健康状態に合わせて居室で休んで頂いています。入床時間は基本的には利用者の希望やその人の習慣に応じて休んでもらっています。休まれる時には出来るだけ安眠できるような温度、湿度、照明等の環境作りに努めています。			・利用者のストレスとならない環境作りを今後・もよろしくをお願いします。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬確認を職員同士で行い、個々に応じた服薬支援をしています。薬剤説明書は個別にファイリングし確認できるようにし、内服薬の変更時は特に気を付けて観察し、職員へ服薬の目的や副作用等を伝えています。また、薬も個々に応じ、服薬しやすい形状での処方主治医や薬剤師へ相談しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・服薬については、重大な事故にもつながる恐れがありますので、今後も服薬前後の確認をよろしくお願いします。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々に応じた毎日の(洗濯干し、取り込み置み、食器洗い、テーブル拭き、掃除等)役割の提供を行い、達成感を得られるように努めています。茶話会時には本人の好まれる飲料などを提供しています。	報告書にて日々の活動について確認しました。今後も個々に応じてできる範囲での役割の提供をお願いします。		・利用者は、地域のサロンへ参加し地域の一員として過ごしている。事業所が運営するカフェ(認知症カフェ)も再開予定である。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	買い物希望時は直ぐに対応するよう心がけています。学園祭や八代文化祭などへ出向かれて作品などを見物されたり、季節の花を見物に出かけていただくなどの支援をしています。また苑の玄関に植える花と一緒に選んでもらうなどの楽しみを提供できるように努めています。	活動報告にて学園祭や文化祭に参加されている様子を確認しました。今後でもできる範囲での外出支援をお願いします。		利用者は、地域のサロンへ参加し地域の一員として過ごしている。事業所が運営するカフェ(認知症カフェ)も再開予定である。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	市内のスーパーからの週1回の移動販売で好きな物(お菓子、果物、焼き芋等)を購入していただく際には、本人に代金を支払っていただいています。			・施設への移動販売を利用し、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるような支援に取り組まれている。 ・金銭の管理についても事業所内にて、ルールを定め対応していただきますよう、よろしくお願いします。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族や知人から届け物があつた時は、本人にお礼の電話など入れて頂いています。家族への電話を希望される方には、その都度電話で会話をさせていただき、安心できるような支援をしています。			・今後も家族や知人とのコミュニケーションを取る機会の提供をよろしくお願いします。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	常に環境整備を行っており、空調や外からの日差しなどにも配慮しています。また、利用者1人1人の身体機能や相性等も考え座る位置等の工夫を行っています。壁面飾り等を作成し、季節の変化を感じていただくように工夫をし、耳に心地いい音楽を流して、居心地のいい空間づくりを行っています		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・室内でも季節の変化を感じていただける環境づくりを今後もお願ひします。

Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望や家族からの情報、意向を確認し、習慣等を踏まえたくうえで、希望される生活を支援しています。			・利用者のことを考えたケアを第一に、よろしくをお願いします。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントや家族からの情報などを伺い習慣や特徴などを考慮し、日頃の会話で生地の地名や地域名、友人の名前などを話題に出し言葉や表情などの観察をしてケアに活かせるようにしています。			・利用者のことを考えたケアを第一によりしくお願いします。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定や本人への体調確認を行い、経過を記録しています。週1回の訪問看護からアドバイスを受けケアを実施しています。また、必要に応じてかかりつけ医へ相談や受診支援を行い、早期の対応に努めています。		A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・体調の異変にすぐ気づける様、日々の健康チェックをよろしくをお願いします。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人の身体状況に合わせて、本人のペースにあった無理のないような支援に努めてます。在宅での生活の習慣はそのままで過ごして頂いています。			・様々な生活習慣の方がいらつしやると思いますので、一人一人に寄り添った対応をお願いします。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みのある家具や寝具、飾り物、本人の拘りのある物は、身近に置かれるように家族へ相談し可能な限り、居室が安心できる空間になるよう支援しています。家族からプレゼントされた物を居室に飾ったりされています。		A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者の安全にも心掛け、居室のレイアウトを考えていただければと思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染状況を確認しつつ、感染予防を行いながら、祭り見物や催し物へ出かけたり、事業所での季節ごとの行事へも参加いただいています。	活動報告にて文化祭や祭りなどの行事に参加されていることが確認できました。今後とも感染状況を確認しながら行事等の参加をお願いします。		・利用者は、地域のサロンへ参加し地域の一員として過ごしている。地域で開催される文化祭や季節の行事、祭りごとに積極的に参加している。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	元々の生活習慣や家族からの情報等を伺い、有する力を活用しレクや他者のお手伝いなどへ参加して頂いています。困難な方へはその場へ参加して頂き、職員若しくは利用者から声をかけて頂くこと等ふれあいの時間が持てるように努めています。			・今後とも継続してご対応をお願いします。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	茶話会やレクなど職員も一緒に参加し、常に見守りながら、共に過ごすことを楽しめるように努めている。		A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・レクレーションや茶和会等、利用者がいきいきとした生活を送ることができるよう、今後とも支援をお願いします。

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<div><div>A. 充分にできている</div><div>B. ほぼできている</div><div><div>C. あまりできていない</div></div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	感染予防を取りながら、地域で開催されている、いきいきサロン等への参加し地域の方との交流に努めています。また近隣の方へ事業所でのイベントへも参加を呼びかけ、気軽に参加いただけるように努めています。	活動報告を通じて毎月のいききサロンに参加され、楽しそうにされている様子を確認できました。今後とも近隣や地域の方々との積極的な交流をお願いします。		利用者は、地域のサロンへ参加し地域の一員として過ごしている。 事業所が運営するカフェ(認知症カフェ)も再開予定である。 ・今後とも積極的に地域との交流をお願いします。
49	総合	本人は、このGHにすることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<div><div>A. 充分にできている</div><div><div>B. ほぼできている</div></div><div>C. あまりできていない</div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	生活される中で、スタッフとの馴染みの関係もできており、日々安心して過ごされています。穏やかな表情で過ごされている時間も多く、今後も利用者1人1人が安心した生活がおくれるような支援に努めていきます。また入院された時など家族が馴染みのある職員がいる場へ戻ることを強く希望される言葉をいただく等、信頼関係の構築に努めています。	運営推進会議の際もスタッフの方と和気あいあいと写真を見ながら当時の出来事を振り返っていらつしやる様子を拝見し、安心して過ごされていることが伺えました。	<div><div>A. 充分にできている</div><div><div>B. ほぼできている</div></div><div>C. あまりできていない</div><div>D. ほとんどできていない</div></div>	・GHで生活していても、これまでの地域生活の延長線上で生活を営むことができていて、いい地とのかかわりの中で生活していることを実感されていると思います。 ・今後とも利用者の方が安心して生活できるようご対応をお願いします。